

平成30年度 学校教育目標及び経営方針

本校の総合学科の理念

ふるさとの風土や「いのち」をめぐる体験に学び、たくましく豊かに生きぬく力を身に付け、人や地域をつなぎ共に支え合い、社会の発展に資する人間を育てるため、幅広い選択科目等を設定し多様な自己実現を支える社会に開かれた教育課程を編成し、国際理解や地域文化、農業や環境等に関する体験的な活動を重視するとともに、知識の理解の質を高め、確かな学力の習得をねらいとした教育活動を推進する。

本校の教育目標

- 1 **探 究** 主体的で協働的な探究により、質の高い学力を身に付け、地域社会の発展に資する生徒を育てる。
- 2 **飛 躍** 新たな時代において、不撓不屈の精神を以て、自己実現を目指すことのできる生徒を育てる。
- 3 **共 生** 「人」、「自然」、「食」等に関する実学を通して、生命を尊び、多様性を認め合い、豊かな人間性を持った生徒を育てる。

重 点 目 標

- 1 国際理解、地域、文化、環境、農業教育等に係る系列事業、並びに社会と連携したキャリア教育の一層の内容充実を図るとともに、それらを通じ「いのちの尊厳」と「共生の意識」について体得させる。
- 2 各教科・科目の授業づくりに当たっては、カリキュラム・マネジメントを活用し教育課程の管理に努めるとともに、全ての学習活動においてAL（アクティブ・ラーニング）等の導入を図り授業改善と教育効果の向上を図る。
- 3 自ら習得した様々な学習成果や手段を用いて協働して課題を解決しようとする意欲や方法を継続的に身に付けさせるとともに、相手に伝える表現方法や技能を身に付けさせる。
- 4 地域の教育機関としての認識と使命感を持ち、高等学校としての役割を模索するとともに、常に広くわかりやすく教育活動にかかる広報活動に努める。

学 校 経 営 方 針

- 1 本校の総合学科の理念を踏まえ、主体的で対話的な深い学びと多様な進路実現を保証する教育環境の整備に努める。

本校の教育目標実現のための方策

- 1 **主体的で協働的な探究により、質の高い学力を身に付け、地域社会の発展に資する生徒を育てる。**
 - (1) スタディサプリなど積極的自学習慣の定着とAL（アクティブ・ラーニング）の授業への導入を進め、基礎・基本が確実に定着するよう授業改善に取り組む。
 - (2) 地域の課題を明確に把握・分析し、その解決、あるいは軽減に向けて、総合的な学習やプロジェクト学習を展開し、期限を設けて取り進める。
- 2 **新たな時代において、不撓不屈の精神を以て自己実現を目指すことのできる生徒を育てる。**
 - (1) キャリア教育の一層の推進を目指し、教科・科目と産業社会と人間、総合的な学習の時間との横断的なかわり方を的確に理解させ、より現実的に自己実現を図ることができるよう、全体像を明確化する。
 - (2) 生徒会、農業クラブ等の各執行部のリーダー的資質を高め、学校全体が諸活動に積極的に参加し、生徒が達成感や自己有用感を持つことができるよう、活動の意義や価値について考えさせる。
- 3 **「人」、「自然」、「食」等に関する実学を通して生命を尊び、多様性を認め合い、豊かな人間性を持った生徒を育てる。**
 - (1) 総合的な探究の時間や系列事業により、全ての生徒に対して人との関わり、環境の保全、農食の探究を通して、生涯にわたって「いのち」を巡る望ましい価値観が得られるよう、体

験的実学的活動を奨励する。

- (2) 生徒理解ツールの活用と教育相談との相乗的な生徒理解をねらいとし、生徒自身による自己理解を促すとともに、ピア・サポートのすそ野を広げ、協働的な学校生活の醸成と適切な人間関係の構築を図る。